

# 社会調査の実施にあたってのITの活用方法

## ◆社会調査の実施にあたってのITの活用方法

- ① 文献調査へのインターネット活用  
インターネットの検索エンジンを利用して、学会や官公庁のホームページを検索し、さまざまな統計資料などを利用することができる。また、先行研究を検索できるCINii(サイニイ)などの文献検索ホームページもあり、キーワード検索も可能である。
- ② CINii(サイニイ)は国立情報学研究所がインターネット上で提供している論文情報ナビゲーターで、著者名、論文名、キーワード検索など、調査したいテーマに関連する論文を探し、入手することができる。
- ③ NACSIS Webcat(Webcat Plus)  
NACSIS Webcatは、目録所在情報データベースをもとにした、図書と雑誌の書誌・所在図書館情報を検索できるサービス。国立情報学研究所が提供している。次世代型として、Webcat Plusが開発されている。
- ④ 国立国会図書館ホームページ  
国立国会図書館のホームページでは、図書検索および雑誌記事検索ができる。ちなみに「国立国会図書館法」により、国内で発行されたすべての出版物は、国立国会図書館に納入することが義務づけられている。
- ⑤ インターネットによる統計資料の入手  
省庁や県、市町村などの自治体は、それぞれの人口の推移や年齢構成その他の統計情報をホームページに掲載している。また、インターネット上にはさまざまな組織・団体が統計情報を掲載しており、入手可能である。
- ⑥ 独立行政法人統計センター  
独立行政法人統計センターは、総務省や省庁が実施した調査の製表作業、政府統計の総合窓口ホームページである「e-Stat」の運用管理を担当している。2003(平成15)年に独立行政法人化した。
- ⑦ WHO統計情報システム(WHOIS)  
WHO統計情報システムでは、世界の保健関連指標および資料のデータベースなど、世界の保健に関する統計情報を参照することができる。
- ⑧ インターネット上の資料活用における留意点  
インターネットで得られる情報は、信頼できる情報と信頼できない情報が混在している。情報の発信源、ホームページの作成者や団体を確認すると同時に、それが信用できるものか検討する必要がある。また、インターネット上で得た情報の引用など、データ使用における著作権などにも留意する必要がある。
- ⑨ 新聞その他の資料の取集におけるインターネットの活用  
新聞記事検索データベースとして、朝日新聞の聞蔵、読売新聞のヨミダス文書館、日本経済新聞の日経テレコン21などが挙げられる。それぞれユーザー登録して利用料を支払えば、インターネット上で新聞記事検索が可能になる。
- ⑩ 検索エンジンの活用  
Yahoo! JAPANやGoogleなどの検索エンジンを活用することで、情報収集を効率的に行うことができる。



## 実力チェック! 一問一答

### 解答

- ① 1947(昭和22)年に施行され、2007(平成19)年に改正された調査データに関する法律を何というか。  
統計法→No.6
- ② 国民経済計算(SNA)や国勢統計などの行政機関が作成する重要な統計は何か。  
基礎統計→No.10(表1)
- ③ 一般社団法人社会調査協会が定めた、社会調査に関する倫理をまとめたものを何というか。  
社会調査倫理綱領  
→No.16(表2)
- ④ 調査において、調べたい対象のデータ全体を何と呼ぶか。  
母集団→No.26(図1)
- ⑤ 国勢調査のように、調査対象者を全員くまなく調査する方法を何というか。  
全数調査(総覧調査)  
→No.26(図1), 27
- ⑥ 調査対象者の一部を調査し、その結果から全体を推定する方法を何というか。  
標本調査(一部調査)  
→No.26(図1), 28
- ⑦ すべての対象が標本に選ばれる確率が等しくなるように標本抽出する方法を何というか。  
無作為抽出法(確率標本抽出)  
→No.30(表3)
- ⑧ 応募法、機縁法、割当法などの標本抽出の方法を何というか。  
有意抽出法(非確率標本抽出)  
→No.31(表3)
- ⑨ ある対象に対し、時間間隔をあげて何回もデータを取る調査のことを何というか。  
縦断調査(時系列調査)  
→No.33
- ⑩ 性別、国籍などの基準に従って、対象を特性の異なるいくつかのカテゴリーに分類する変数の尺度を何というか。  
名義尺度→No.41
- ⑪ 学歴のように、対象がある特性の違いによって、順序関係のあるいくつかのカテゴリーに分類する尺度を何というか。  
順序尺度→No.42
- ⑫ 気温のように、各カテゴリーの間隔が等しく、測定値間の差の関係が成り立つ尺度を何というか。  
間隔尺度→No.43
- ⑬ どの程度安定(一貫)した測定を行えるかを示す係数を何というか。  
信頼性係数→No.46, 47
- ⑭ 同一の対象者に、同じ結果が出ると思定される等質の2つの測定を行い、結果を比較する信頼性係数の検査方法を何というか。  
平行検査法→No.48
- ⑮ 同一の対象者に期間をあげて同一の測定を行い、1回目と2回目の結果を比較する信頼性係数の検査方法